

# さんとぴあ号



宇陀市介護老人保健施設 さんとぴあ榛原

奈良県宇陀市榛原萩原801-1 Tel:0745-85-2525

令和8年3月号

## リハビリテーション体制が充実しています

平成11年の開設以来、26年間に長きにわたって務められた越智先生から施設長を引き継いで、一年が経過しました。経営面では入所の稼働率が9割を超え、若干改善した状態にあります。



老人保健施設（老健）には医師・看護師・介護福祉士・管理栄養士といった職種がチームを組んでケアにあたっています。特にリハビリの療法士（理学療法士と作業療法士）の充実に努めています。令和7年3月時点では療法士が常勤換算で4.5人でした。現在は6人が在籍し、生活機能に直結したリハビリを提供しています。

ご案内かもしれませんが、老健施設（入所）ではリハビリを通じて高齢者の自立支援や在宅復帰を目指し、医療と介護の両面からサポートを提供します。全利用者様が在宅復帰できる訳ではありませんが、自立した生活活動を取り戻していただき、在宅生活への復帰支援がリハビリの目的です。



- 日常生活動作（ADL）の改善：利用者が自分で日常生活を送れるように、歩行訓練や筋力強化などのリハビリを行います。
- 医療的管理：医師や看護師が常駐し、利用者の健康状態を管理しながらリハビリを進めます。
- 個別プログラムの作成：理学療法士や作業療法士が利用者の状態に応じたリハビリプログラムを作成し、個別に支援します。

さんとぴあ榛原には理学療法士と作業療法士が在籍しています。

★理学療法：身体機能の回復を目指し、運動療法や物理療法を行います。



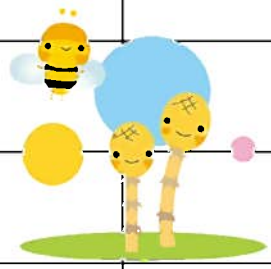
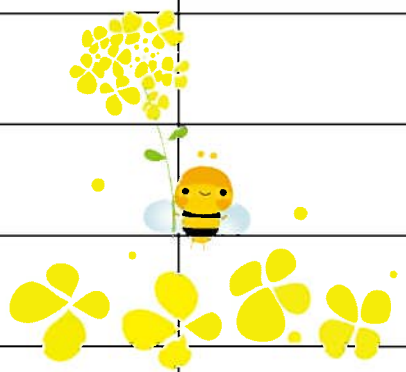
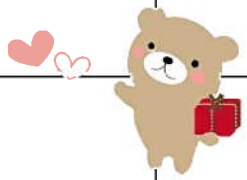

★作業療法：日常生活に必要な動作を練習し、生活環境に応じた動作の習得を支援します。

老健施設におけるリハビリは、利用者が自立した生活を取り戻し、安心して在宅生活に戻るための重要な役割を果たしています。医療・介護のチームで、利用者一人一人に合った支援が提供されます。今後とも入所/通所で、さんとぴあ榛原をご利用ください。

施設長：松島俊裕



# 3月行事予定表

日	曜日	午前	午後	日	曜日	午前	午後
1	日			17	火		
2	月			18	水		
3	火			19	木		
4	水			20	金	春分の日	
5	木			21	土		
6	金			22	日		
7	土			23	月		
8	日			24	火		
9	月			25	水		
10	火			26	木		
11	水			27	金		
12	木			28	土		
13	金			29	日		
14	土			30	月		
15	日			31	火		
16	月						

「暑さ寒さも彼岸まで」お水取りが終われば、春の訪れです。

# さんとぴあ今日この頃



桜の開花とともに、4月を迎えました。また新たな気持ちで3S【清潔・晴朗・誠実】のスローガンのもと、真心こめて利用者様、ご家族様のお役に立てるよう努めたいと思います。

日中はかなり暖かくなりましたが、朝晩はまだ冷え込みます。施設内の環境整備に努めながら、体調管理に努め、穏やかに施設での生活を送って頂けるようにつとめます。



## ◎感染症への取り組みについて◎

冬季は新型コロナウイルス感染症はじめ、インフルエンザ、ノロウイルスといった感染症の流行がありました。高齢で免疫力が低下している利用者様にとっては注意が必要です。体調観察をし、発熱などの症状がある方については、速やかに検査を実施し対応しています。また、日頃よりマスクの装着、手洗い、換気、消毒などの環境整備への取り組みを継続しています。ご利用者には、不織布マスクの装着(1枚/毎日交換)をお願いしています。ご自身で交換できない方へは、職員が介助し交換しています。引き続き、不織布マスクのご持参をお願い致します。(レンタルウェア利用の方以外)



## ◎皆様へお願い◎

貴重品、金銭は管理が困難であり紛失される可能性があります。食品については、普通食を摂取できない方や治療食を摂取しておられる方がいます。窒息事故が発生することも考えられますので、食品はご持参されましても返却または廃棄させて頂くことになり、また事故等ありましても一切の責任は負いませんのでご了承下さい。御理解、御協力の程よろしく申し上げます。

ご持参されました物品について、お名前は必ず記入してください。紛失しましても責任は負いかねます。



## ◎面会について◎

4月より、面会方法が変更となりました。詳細については、別途ご案内を同封しておりますのでご覧ください。施設のきまり、注意事項など遵守していただきますようお願いいたします。面会中の飲食は引き続き、禁止とさせていただきます。





# フロア使い



教育委員会の活動について、報告させていただきます。主な活動は、職員を対象とした勉強会の企画運営です。より良いサービスが出来る様に、必要な専門知識・技術の向上を目標に様々な分野のテーマを取り上げ開催しています。感染対策を行った集合研修と、引き続きeラーニング(動画視聴)を実施しました。

今年度開催した内容は、

- ・感染症(1)(2)
- ・個人情報保護
- ・コンプライアンス・パワハラ
- ・身体拘束廃止(1)(2)
- ・虐待防止(1)(2)
- ・認知症
- ・倫理、法令遵守
- ・緊急時の対応
- ・事故の発生、予防、再発防止(1)(2)
- ・非常災害時の対応

を実施しました。これからも、職員のスキルアップを目指し、療養者様へより良いケアが出来る様、勉強会・研修の企画をしていきたいと思ひます。 担当:教育委員会



2月20日(金)に施設内自衛消防訓練を行いました。訓練内容は、夜間当直時に地震による火災が発生したと想定し、看護職員1名・介護職員3名・入所者役の職員3名がそれぞれゼッケンをつけて参加しました。緊急地震速報を鳴らしシェイクアウトをしてからの火災発生・発見・通報や入所者の避難誘導(安全確保)、初期消火訓練を行いました。これからもこうした訓練を通して災害時に備えていきたいと思ひます。昨年末より、各地で住宅や山火事が多く発生しています。まだまだ寒さや乾燥した日が続きますので、皆様も火の取り扱いには十分ご注意ください。



さんとぴあ榛原キャラバンメイトが実施している、「おひさまカフェ」について紹介します。まずキャラバンメイトとは、認知症に対する理解を深めるため、地域住民に対し認知症サポーター養成講座を開催したり、相談を受けたりする人材の事です。当施設では、相談員・看護師・介護士・リハビリ職員の多職種がキャラバンメイトとして活動しています。その活動の一つとして、宇陀市の委託を受けて数か月に1回、認知症カフェ「おひさまカフェ」を開催しています。



認知症の方をはじめ、介護をされているご家族様、地域住民の方を対象に、不安に思っている事や分からない事など、各職種への質問などができる機会でもあります。開催に関する案内は、うだ広報やうだチャンネル等に掲載します。さんとぴあでは、今月29日(日)14:00~16:00に開催をいたします。ご参加お待ちしております。

<過去の様子>



さんとぴあ号:石田・井上

